



# 第8回上田八木・金融政策サーベイ(2016年12月)

発表日：2016年12月16日(金) 14:00 上田八木短資株式会社

調査日	2016年12月13~15日
調査先	202先
回答率	94.5%

## (Q1) 日本銀行の次回の金融政策決定会合(12月19日~12月20日)における決定内容について、どのような結果になるとみているのか。

	(今回)	(前回10月28日)	変化幅
緩和	1 (構成比%)	2	▲1
不変	98	98	0
引締	1	0	1
上田八木・金融政策インデックス (「引締め」-「緩和」構成比%)	0	▲2	+2

## (Q2) 3か月先の無担保コールON金利は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回10月28日)	変化幅
低下	2	7	▲5
不変	89	90	▲1
上昇	9	3	+6
短期金利予想DI	+7	▲4	+11

## (Q3) 3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回10月28日)	変化幅
低下	3	10	▲7
不変	69	84	▲15
上昇	28	6	+22
2年国債金利予想DI	+25	▲4	+29

## (Q4) 3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回10月28日)	変化幅
低下	15	4	+11
不変	54	83	▲29
上昇	31	13	+18
10年国債金利予想DI	+16	+9	+7

## 新規質問(Q5) 現状の金融緩和(オーバーシュートコミットメント)からの出口開始時期はいつ頃か。

(ここでの「出口開始時期」はオーバーシュートコミットメントを考慮したもので、例えば消費者物価が4月に目標にワンタッチした後に6か月後にその時期が来ると予想すると「出口開始」は10月という意味です。資産買入れの残高が減っても物価目標を達成していなければ「出口開始」とはみなしません)

1. 1年未満 7%
2. 1年以上3年未満 51%
3. 3年以上 42%

【照会窓口】 上田八木短資株式会社 企画部(島本、酒井) TEL: 03-3272-0293